参考資料

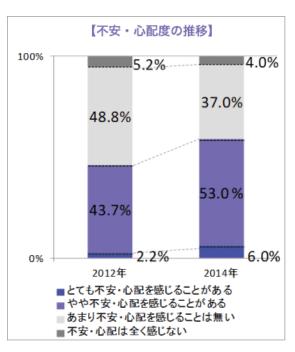
株式会社ネットプロテクションズ2014年度インターネットショッピングに関する意識調査 より

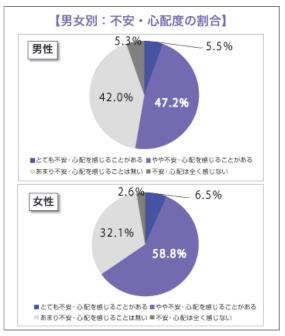
調査対象:20代以上の男女

調査手法:株式会社マクロミルによるインターネット調査

調査期間: 2014年4月25日(金)~2014年4月26日(土)

有効回答数:2064名(男性:1,032名、女性:1,032名



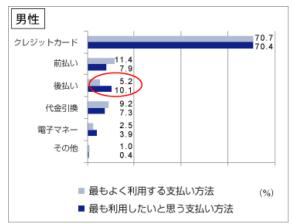


インターネットショッピングを利用する際に不安に感じたり、トラブルが心配になることがあるかという質問に対して、不安があると回答した人は約6割とやや増加傾向。特に女性はその傾向が強い

	全体	男性	女性
何らかの対策を講じている	73.1%	68.7%	77.4%
1位:購入者の口コミや評価を確認する	51.1%	44.5%	57.7%
2位:サイトの安全性表記 (SSLなど) を確認する	26.4%	24.5%	28.2%
3位:クレジットカードでの決済を控える	14.4%	13.5%	15.3%

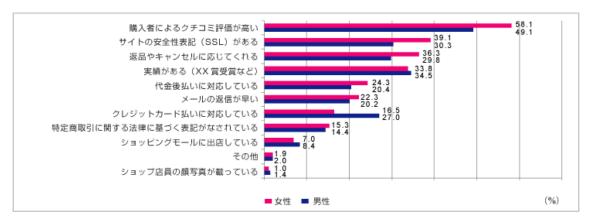
インターネットショッピングを利用する際に、トラブル回避策を講じているかを質問した ところ、

全体の約 4 分の 3 にあたる 73.1%が、トラブル回避のために何らかの対策をとっていると 回答





普段利用する支払い方法に関わらず、インターネットショッピングを利用する際に、 最も利用したいと思う支払い方法を質問したところ、支払い方法は希望と現実にギャップ があることが判明



安心して商品を購入できるネットショップのポイントを質問したところ、信頼できるネットショップは "購入者による口コミ評価が高いこと"であることが判明